

## 第11回 河鍋暁斎シンポジウム 特別講演会 実施結果について

### 1. 趣 旨

幕末から明治にかけて活躍した浮世絵師で蕨市にも所縁のある河鍋暁斎の娘で日本画家の暁翠を主人公にした小説『星落ちて、なお』が、第165回直木賞を受賞した。この受賞を記念し、作者の澤田瞳子氏を蕨市にお招きして、河鍋暁斎シンポジウム特別講演会を開催する。

また、『星落ちて、なお』制作に尽力された北斎館館長の安村敏信氏、及び河鍋暁斎記念美術館理事長・館長の河鍋楠美氏にもご登壇いただき、河鍋暁翠に関する講演をいただく他、講師3名による鼎談形式のスペシャルトークを実施する。

2. 主 催 蕨市立図書館・蕨市立文化ホールくるる

3. 企画協力 公益財団法人 河鍋暁斎記念美術館  
NPOさいたまアートジェムボックス

4. 会 場 蕨市立文化ホールくるる

5. 講 師 安村 敏信 氏（北斎館館長）  
河鍋 楠美 氏（河鍋暁斎記念美術館理事長・館長）  
澤田 瞳子 氏（直木賞受賞作『星落ちて、なお』作者）

6. 日 程 令和3年10月24日（日）14時～16時20分

時 刻	内 容
13:00	開場
14:00	開演 第一部：講演 ・「河鍋暁翠の絵画」安村 敏信 氏 ・「祖母 河鍋暁翠を語る」河鍋 楠美 氏 第二部：スペシャルトーク ・「直木賞受賞作『星落ちて、なお』を語る 澤田 瞳子 氏 ・鼎談
16:20	終演

7. 参加人数 81名（うち関係者10名）